

おととし

Information

交通安全対策協議会長が表彰されました!

交通安全対策協議会の今井会長が、多年に亘り交通安全に寄与されていることに対し山口県警察本部及び山口県交通安全協会から表彰されました。合わせて、交通栄誉賞緑十字銅章を受章され、全日本交通安全協会から表彰されました。



交通栄誉賞の勲章 会長今井清文さん

湯田温泉駅周辺パトロール隊が表彰されました!

今年8月、湯田温泉駅周辺パトロール隊(代表入交 知則)が、日ごろの安全活動を讃えられ、山口地区防犯対策協議会(会長 山口市長)及び山口警察署から防犯功労団体として表彰されました。

湯田温泉駅周辺パトロール隊は安心安全部会(部会長 米屋泰宏)を中心に、今井上自治会、今井下自治会、その他関係機関が参加しています。毎月2回、20時から1時間程度、湯田温泉駅から県道陶湯田線にかけてパトロールを行い、地域の防犯に貢献しています。



副市長(当時)を表敬訪問した米屋部会長

大歳花いっぱい運動花づくり講習会開催

10月27日花づくり講習会に60人が参加し、二班に分けて開催いたしました。岡部園芸さんから花づくりについて説明を受けたあと、皆さんは楽しくお花をプランターに植え付けていました。皆さん、大歳花いっぱい運動に参加しましょう。



ほくもできたよ!

西京老人大学開催

10月29日(金)に大歳史談会の武波義明さんを講師に迎え、西京老人大学が開かれました。「洪水とたたかった大歳の歴史」というテーマで午前中はセンターで講座を聴き、午後からは実際に史跡を見て、古に思いを馳せました。



講演の様子

朝田神社

岩富

大歳地区一斉清掃をしました

10月17日大歳地区一斉清掃に26自治会2,193人が清掃に参加して地区内の草や土砂を取り除きました。また、当日は大歳草刈隊による榎野川・吉敷川・朝田川の歩道側の草刈りを行いました。皆さんのおかげで大歳地区内がとてもきれいになりました。皆さん大変お疲れさまでした。



花壇(下湯田)

朝田川(馬庭・河内)

国道9号(和田)

大歳地域交流センター長谷川所長と重機(クサカルゴン)(三作)

編集後記

新会長の声かけでスタートしたYouTube配信。地域の旬な情報をできるだけ早くお見せしたいと広報委員会一同頑張っております。まだまだ認知度も低いので、撮影された動画がありましたら、ご提供よろしくお願いします。(内田)

まちづくりかわら版 おおとし

2021.11 Vol.72

買物難民になんてならないヨ!



撮影のためのマスクをばらまきました

おしゃべり会でコミュニティづくり(馬庭・河内地区)



共同購入+おしゃべり会で助け合い

大歳で最も交通の便が悪い所といえば、まず馬庭・河内。高齢化も進み、買物難民急増?という話ではなく、買物難民にならないための知恵の総結集の話です。

20戸ばかりの馬庭・河内の半分近くの方が、コープの共同購入に参加。毎週月曜日にKさん宅に集まり、購入品を受け取り、「おしゃべり会」が始まります。共同購入をおこなっている所はたくさんありますが、1時間を優に超えるおしゃべり会が毎週ある所はありません。どんな効果が...「これがあるから、

あと1週間しゃべらなくても大丈夫」だとか。

原則「噂話や亭主以外の悪口を言わない」、「下らないことをしゃべり合うのが大切」で亭主の悪口に始まり、イノシシ被害の深刻さなど。「おらんようになったら(亭主の)ありがたさがわかるんよ」の言葉に目が覚めたり、「イノシシも大学出が増えたんじゃろか」に大笑いしたり。「ここに来れんようになって宅配や弁当でやっていけるいね」と。この仲間がいれば孤立することはなさそうです。誰よりも馬庭・河内のことを知っており、困った人に手を伸ばすことができる核がこのおしゃべり会のようなのでした。もう15年続いています。

YouTube始めました!

大歳まちづくり

Search

大歳まちづくり協議会では、部会の活動や、地域の出来事を随時アップしています。是非ご覧ください。



5th PHOTO CONTEST OOTOSHI 第5回 おおとしフォトコンテスト



10月18日に第5回おおとしフォトコンテストの審査が行われ、大作が揃う中以下の作品が賞に選ばれました。今回は出品された全作品を一挙掲載します(順不同)。



金賞

「白虹と虫さがし」
山下 久美子

ここでは四季折々、季節を感じられるので来るたびに思わず写真を撮りたくなる場所です。この日は大きな量が長い時間出ていて、トンボがたくさん飛んでいる自然の中、きれいな空を楽しませてくれました。

評/珍しい気象現象の白虹を捉え虫さがしの子どもたちを絶妙な位置に配した構図は見事です。



銅賞

「水辺の彩り」
車田 純子

土手の黄色のからし菜の花が目強く印象的で春らしく穏やかな川の流るる感じさせる。

評/菜の花が咲き、黄色い建物と相まって目立ちます。川を画面の中に広く写した事でバランスが良くなっています。大歳の新たなスポットですね。



銀賞

「線路は続くよどこまでも」
稲子田 光男

朝焼けの線路にはひとかたならぬ思いを感じます。

評/綺麗な朝焼けの空と風景がシルエットの中で線路だけが光っていて緊張感のある写真です。



特別賞

「夜明け前のオリオン」
水津 嘉人

8月の夜明け前、冬の代表星座オリオンと冬の大きな三角形を見つけました。夏に観る、冬の星座もいいですね。

評/夜明け前の澄んだ空気で星空がくっきりしています。何秒かシャッターが開いている間に雲が流れているのが幻想的です。

審査委員長評: 大田 道洋

11月27日(土)に開催される「おおとし竹灯籠会」にて講堂で展示をします。

12月から交流センター1階で展示します。

facebook,HPにも掲載しています。

ぜひご覧ください。

一般作品



「えっ何?呼んだ?」



いっしょにあそぼーっ!!



ディーゼル機関車と桜



パパママも大歳の同級生 僕たちも同級生になるよ



黄昏の大歳駅



楽しい撮影会



閑~かん~



帰路につく



興味津々



今年は艶を付けて写してね



青い空と白い雲



雪の東方便山を望む



大歳のヒカリ新世紀一畝出来



変わりゆく春の日



木漏れ日の時



麗らかなる日

朝

好評! 大歳の気にするお店



十割り手打ち蕎麦 蕎麦 YAOKI



今回は昨年8月にオープンした『蕎麦YAOKI』を訪ねました。国道9号朝田トピア敷地内にありますが、目立つ看板が出てないので見すごしそ。緑に囲まれたおしゃれな店内です。

「七転八起」の願いをこめて命名されたという店主の森竹誠さんは大歳在住。元々は和食・懐石専門の料理人で、京都や東京で腕をふるっていたのですが、縁あって秋吉で蕎麦を作っている人に出会い、その奥深さにはまっていかれたとか。その後トピアの社長のご好意で敷地内にお店を出すはこびとなりました。看板を出さなくても、コロナ禍でも、手打ちの美味さは広まり、1日20食程度しか打てないにもかかわらず、早々に売り切れになることも多いそう。十割り(蕎麦粉100%)の手打ちで出汁の調味料にもこだわり、山口のお客さんに合うようなつゆに仕上げてあります。

出来たての美味しい蕎麦をのびる前に、すぐに味わってほしいと自信をもって、言われた言葉がとても印象的でした。



- 生粉打ち十割 もり蕎麦 900円(税込)
- かけ蕎麦 900円(税込)
- 季節の野菜天 600円(税込)
- 蕎麦懐石 (要予約 17:00~)
- おまかせ蕎麦懐石 約6品 3,700円~(税込)

蕎麦 YAOKI

山口市朝田131-6
営業時間/11:00~14:00
17:00~19:00(要予約)
TEL/090-4570-4085
定休日/水曜日
駐車場/あり

新コーナー 写真で見る 大歳今昔

大歳小学校 農繁期託児所

「大歳村農繁期託児所」と書かれた大きな看板の前で記念撮影に臨んでいる子ども達は、いつの時代も変わらない緊張した顔である。大歳村は、1944年(昭和19年)に山口市に合併するまでであった村である。つまり、この写真は、それ以前ということになる。当時大歳は、純粋な農村地帯であった。

その頃、農業の機械化はほとんどされていなく、農作業のほとんどが人間の労力が頼りであった。そして、その労働の大半は女性、子どもを含めた家族労働が主体であった。農繁期は、「手間がい」で近隣の助け合いもあったが、子育て世代の女性の負担は非常に大きいものがあつた。乳飲児や幼児を連れての農作業はどんなに大変なことであつたろう。そんな中で取り組まれたのが写真の農繁期託児所である。当時、小学校でも農繁期休暇というものがあった。小さい子は託児所へ、大きな子は立派な担い手として農作業に従事していたのである。今は、機械化でその頃の子どもが今でも担い手として農作業に励まれている姿がある。



「大歳村農繁期託児所」の看板



現在の大歳小学校

※当時の状況をご存知の方は事務局までご一報ください。3